

北海道警察中央署様
「特殊詐欺防止CM」映像制作プロジェクト プレゼン原稿（卒業式）
放送芸術科 テレビ技術スタッフコース2年 前田 紗里奈

卒業制作研究発表

①

私たちは産学官連携プロジェクトの一環で、北海道警察中央署、生活安全第一課 様から、秋の地域安全運動「特殊詐欺防止CM」という映像制作の依頼を行政からいただき、学生たちの得意分野で、自由な発想で、学生らしく取り組んでほしいと、このプロジェクトが始まりました。そして、2016年10月に札幌市中央区の大型ビジョン、役所・金融機関、狸小路商店街などで放映する、という内容でした。制作期間は8月末から約1か月間という、短い期間での制作となったので、急いで準備にとりかかりました。

② 企業の狙いとコンセプト（課題点？）

依頼された企画の狙い、コンセプトは、学生の豊かなアイデアで自由に制作してほしい。地域住民の防犯意識を高めてほしい。特殊詐欺の防止に繋がってほしい。安心安全で暮らせる街になってほしい。という内容のものでしたが、自分たちの作った映像で住民の防犯意識が本当に高まるのか、特殊詐欺の防止に繋がるとは映像1つで街の安全性が変わるのかなど不安な点がありました。

③ スタッフ構成

そして、このプロジェクトは、我々、放送芸術科の4名で全ての制作を担当し、私は、監督、撮影、編集を担当しました。

④何から取り組んだか

私たちは、まずはじめに不安な点を挙げていき、1つずつ解決し自分達の好きな映像作りで少しでも街の安全性が高まり地域貢献ができればという

思いから企画作りが始まりました。
そして精査した3つの企画書を提出。

北海道警察の方にブラッシュアップしていただき、3つの企画書の良い部分を合わせ
絵コンテが完成しました。
お手元の企画書や絵コンテも是非、ご参考ください。

⑤ キャスティングで苦労したこと

キャストで苦労したことは、お母さん役を探すことでした。

俳優コースからでは年齢が合わないので、
より身近に現実的に考えてもらえる様にするため、スタッフの身内も検討しましたが、
自分の理想に沿う人が見つからず、
お母さん役は、以前、劇の撮影で知り合った劇団EGGのプロの役者の方にお願ひし、
自分たちの企画をプレゼンし、内容を理解してもらい、出演を快く承諾してもらいま
した。

息子役は、適任者をみんなで考え、キャストし、
俳優コース2年、浅野晴樹くんを選出し、ナレーションは、この映像に合う声を探す
ために、オーディションを行い、声優コース1年、石川志織さんを選出しました。

⑥ 制作準備に頑張ったこと（ロケ場所、小道具、予算）

制作準備での苦労した点は、予算内で理想の撮影場所を探しや、
小物の用意などでした。

撮影場所は、パーティーハウスや貸家などを探し、実際にロケハンに行ってみましたが
理想的な場所が見つからず、そういう場所だと生活感がリアルに再現できなかった
ので、家族に相談し、企画当初は嫌がられてた札幌市内の私の実家で撮影できないか、
再度交渉、その熱意が伝わり最終的に撮影できる運びとなりました。

⑦ メイキング

そして撮影当日を迎えました。

撮影当日の映像をメイキングで用意したのでご覧下さい。

（視聴中にエピソードトークとか）

⑧ 視聴

そういった撮影ののち、編集を経て、作品が完成しました。

15秒パターンが1つ、
30秒パターンが、そばにいる証編、振り込む前に編、日頃の連絡編の3つ、
30秒パターンは最後のクレジットだけが違うのですが、
全ての作品が採用されました。
30秒パターンと15秒パターン—作品ずつプレビューさせていただきます。

⑨ 見どころは

電話から聞こえる声は約2000種類の中から選ばれているといいます。
なので詐欺師の声が息子の声に似ている可能性があるということを考え
離れて暮らす家族と日頃から連絡をとりあう大切さをつたえたい
と思い制作しました。

では、2本続けてご覧ください。

【映像プレビュー】

⑩ 評価

この作品が評価をいただき、北海道警察から感謝状を頂くこととなり、
サッポロファクトリーで行われた感謝状授与式のイベントにも招待され、
中央署長から直々に、感謝状をいただきました。
その感謝状がこちらです！

⑪さらに、その授与式イベントで北海道新聞社からも取り組みについて
取材インタビューされ、私たちのプロジェクトが記事となり掲載されました。

⑫結果

結果としては、行政に認められて札幌市中央区の地域貢献につながり、
その映像が約1年間放映されることになりました。
このプロジェクトに携わり私自身今まであまり意識しなかった特殊詐欺の被害や防
ぎ方など自分なりに考えられる良い機会となりました。

⑬得たこと・まとめ

私がこのプロジェクトで得たことは、

- ・映像で表現する仕事のやりがい
- ・思ったことはチャレンジしていくという行動力
- ・様々な目線で考える力
- ・たくさんの人に映像で伝えるという達成感

⑭就職する前にプロになるための必要なことを経験できました。

私は4月から株式会社創輝という「行列のできる法律相談所」「天才！志村どうぶつ園」「月曜から夜ふかし」などを制作するテレビ番組制作会社に就職します。今回のプロジェクトの経験を生かして、クライアントや見てくださる方々に、満足していただける仕事をしていきたいと思えます。

⑮ご清聴ありがとうございました。